



商工中金の危機対応業務への取組みについて

商工中金は、中小企業、中堅企業等向け危機対応業務に取り組んでいます。

危機対応業務に係る「特別相談窓口」を全国の営業店に設置し、危機時における法定の指定金融機関として、お客さまからの相談に対応しています。

今般、危機対応業務全体の実績は、9月末日現在、247,337件、14兆1,283億円となり、新型コロナウイルス感染症関連の実績は、26,730件、1兆7,685億円となりました。なお、危機対応業務の取組みに際しては、制度要件の適合性を確保するため、全ての融資案件を本部協議としています。

<危機対応業務の取組実績～2020年9月末日現在>

| | 危機対応業務全体の実績 (※注) (2008年10月 ～2020年9月末) | 危機対応業務のうち 平成28年熊本地震関連 の実績(2016年4月15 日～2020年9月末) | 危機対応業務のうち 新型コロナウイルス関連 の実績(2020年3月19 日～2020年9月末) |
|---------|--|--|--|
| 中小企業等向け | 13兆3,648億円 (244,395件) | 453億円 (971件) | 1兆7,517億円 (26,707件) |
| 中堅企業等向け | 7,635億円 (2,942件) | 5億円 (1件) | 167億円 (23件) |
| 合計 | 14兆1,283億円 (247,337件) | 458億円 (972件) | 1兆7,685億円 (26,730件) |

※注 上記のうち、損害担保契約が付されている貸出(申込予定を含む)の実績は以下の通りです。

中小企業等向け危機対応業務貸出 237,770件 12兆6,987億円

中堅企業等向け危機対応業務貸出 1,647件 2,615億円

商工中金は、「セーフティネット機能の発揮」を最優先で取り組むべき課題であると認識し、これまで以上に中小・中堅企業等の相談に対して懇切・丁寧かつ迅速な対応に努めてまいります。